



上末っ子

令和3年4月7日
4月号
横浜市立上末吉小学校

～ 学び合い みとめ合い 一人ひとりが輝く上末っ子 ～

『愛』のこもった学校

校長 内田 宏平

桜の花びらの下に控えていた若葉が、清新な広がりを見せています。季節の移ろいが、生命の力強さと日々の営みの尊さを実感させてくれる春4月のスタートです。

このたび、矢島孝幸校長の後を受けて、上末吉小学校に着任いたしました内田宏平と申します。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

着任してから日は浅いものの、学校や地域でお会いしたり、お電話でお話したりすることのできた皆様の温かさから、上末吉小学校の子どもたちは、この地で本当に愛され大切に育まれてきたのだなあと実感しております。人生100年時代の基礎をつくる幼少期に、多くの愛を注がれた子どもは、予測不能な未来においても幸せに生き抜く力を身に付けることができます。

新型コロナウイルス感染拡大防止を第一に考える必要のある今は、人類の長い歴史の中でも、予測するのが難しい時期にあると考えます。この時期を過ごす心模様として、ともすると、悲観したり失望したりする気持ちになることもあるかもしれません。ですが、この一年は、人生最初で最後の大切な一年です。当たり前ですが、1年生にとっては“最初で最後の1年生”、6年生にとっては“最初で最後の6年生”なのです。

我々教職員一同、社会情勢を見据えながら有効な教育活動を見極め、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう精一杯努めてまいります。そして、その根底には、学校を取り巻く多くの関係の皆様と同じように子どもたちへの『愛』がこめられていることをご承知おきください。

さて、校長室で、上末吉小学校の教育目標『学び合い みとめ合い 一人ひとりが輝く上末っ子』をじっくり見ていたら、なんと二つも愛が含まれていました！『学び合い (愛)』『みとめ合い (愛)』！

上末吉小学校70年の歴史の中で大切にされてきたことを継承し、一層の充実を心に誓い、このまちの、この学校で育まれる子どもたちの成長をしっかりと支える教育活動を誠実に丁寧に積み重ねていこうと決心しております。保護者、後援会、地域の皆様、変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

